

南三陸



今日から1年生！

4月8日(木)、町内の小中学校で一斉に入
学式が行われました。

伊里前小学校では、20名のピカピカの1
年生が入学式を迎え、少し緊張している様子
でしたが、校長先生から交通安全の黄色い帽
子を代表で受け取った稲葉優衣さん(☺)は、
ちょっと段取りを間違えてしまい、
やっとかわいい笑顔を見せてくれました。

平成22年

5月号

No. 56

2010年5月1日発行

5月24日(月) 地震・津波防災訓練

チリ地震津波から、ちょうど50年という節目の年を迎え、今年の地震・津波防災訓練は2部構成で実施します。家族みんなで、そして、地域ぐるみで訓練に参加しましょう。

第1部 津波避難訓練(自助・共助訓練)

宮城県沖を震源とする地震が発生し、大津波警報が発令、住民に避難指示が発令されたという想定により、津波への警戒、避難、自主防災活動、水陸門の閉鎖などの訓練を行います。

【地震・津波防災訓練の主な内容】

- 午前6時 宮城県沖を震源とする地震が発生
- 午前6時5分 宮城県沿岸に大津波警報を発令
避難指示を発令
- 午前6時30分 津波第1波到達
- 午前6時55分 訓練終了
- 午前7時 犠牲者の御霊に黙とう

第2部 被災時の対処訓練(公助訓練)

地震・津波により大規模災害が発生したことを想定し、陸上自衛隊や海上保安庁など関係機関による、各種救助訓練やライフライン復旧訓練などの対処訓練を行います。

- ◇時間 午前9時～11時30分
- ◇場所 サンオーレそではま、荒島パーク
- ◇主な内容 ヘリポート設置運営訓練、対策本部設置運用訓練、上空偵察訓練、火災防ぎょ訓練、各種救助訓練、被災者移送訓練、ライフライン復旧訓練、給食・給水訓練、ほか
- ◇参加機関 陸上自衛隊、海上保安庁、宮城県防災航空隊、宮城県警察航空隊、東北電力(株)、NTT東日本(株)、消防機関、各防災関係団体、ほか

チリ地震津波から

50年



昭和35年5月24日
午前4時42分...



自然の猛威

高さ5.5メートル

津波襲来

死者 41名

被害額 52億円



あれから50年の歳月が過ぎ チリ地震津波50周年を迎える

昭和35年5月24日の午前4時42分頃、突如として太平洋沿岸を襲ったチリ地震津波は、一瞬にして当町を呑み込みました。特に、志津川地区の市街地は壊滅状態で、41人の犠牲者と52億円にのぼる被害をもたらしました。今年、チリ地震津波からちょうど50年を迎える年です。自分を守り、家族を守るためにも、日ごろから防災に対する意識を高めましょう。

津波資料展

チリ地震津波被災時の写真や津波の様子を伝える新聞記事など、貴重な資料を多数展示しますので、ぜひご覧ください。

- ◇日時 5月20日(木)～25日(火)
午前9時～午後5時
- ◇場所 志津川公民館体育館
- ◇問い合わせ 図書館 ☎46-2670





南三陸消防署 地震津波安全対策担当
及川淳之助さん

大地震に備える

近い将来、高い確率で「宮城県沖地震」が起きると予想されています。いざというときに、素早く行動できるよう、被災時の対処方法などについて、南三陸消防署の及川淳之助さんに話を聞きました。

当時を語る

50年前のチリ地震津波では、志津川地区が大きな被害を受け、市街地は壊滅状態となりました。チリ地震津波の体験者であり、実際に自宅が津波による被害を受けた佐藤清太郎さんに、当時の状況を振り返っていただきました。



佐藤清太郎さん (◎十日町)

自分の目を疑った

あれは、私が高校3年生のときで、ちょうど中間テストの最終日でした。当時は、「地震があったら津波に注意」というのが、津波に対する一般的な心構えでした。「津波が来るかもしれない」という話を聞いたときは、地震を感じたわけではないので、興味本位で旧志津川魚市場まで海を見に行きました。そして、そこで見たものは、自分の目を疑うものでした。荒島の向こう側まで、湾内の水がまったく無くなっていました。「これが現実なのか？」一瞬にして恐怖心が身を包みました。**轟音とともに津波が押し寄せた**

ただごとではないという事を察した私は、一目散に旧志津川高校の高台に避難しました。それから津波が押しよせてきたのですが、「バリバリッ！メリメリッ！」とものすごい音でした。海岸の船や木材が、市街地の家を壊しながら流れてくるのです。避難した人たちは、それをただ静かに見ているしかなかったんです。

大きなツメ跡

津波が去ったあとは、悲惨な光景でした。これまでの町並みは見るも無惨な姿となり、家屋の倒壊はもろろんですが、津波が持ってきた泥や木材の撤収作業を休む暇

大きな揺れを感じたときは

まずは、落下物や家具などから身を守るために、テーブルやこたつの下に隠れてください。大きい揺れの場合、窓や扉が変形して開かなくなることもありますので、時間的な余裕があるときは、窓を開けるなど、逃げ道を確認することも大事です。また、慌てて火の始末をして、火傷をする事例もありますので、落ち着いて行動してください。

なお、外にいるときに大きな揺れがきた場合は、ブロック塀の倒壊や割れたガラスの落下などが心配されますので、そういったものの近くから離れるようにしてください。車を運転している場合は、道路の脇に止めてエンジンを停止してください。

揺れがおさまったときは

もう一度火の元をチェックしてください。また、水道が止まることも考えられますので、お風呂やバケツなどに、なるべく多くの水を確保してください。テレビやラジオなどで情報を収集することも大切です。今、どのような状況なのかを把握し、落ち着いて行政等の指示に従ってください。

避難するときは

必要なものはリュックサックなどにに入れて、両手が自由に使える状態で歩いて避難してください。

現状を考えると

現在は、水陸門などの防災施設の整備が進み、防災に対する皆さんの意識も強くなってきたと思います。ただ、心配なのが、当時と比べて圧倒的に高齢者世帯が増えたということです。今後予想される宮城県沖地震は直下型ですから、地震が起きてから20分ほどで津波が来るのではないかと思います。自分を守り家族を守るのが第一ですから、時間的な余裕がない中で、いかに地域の高齢者の皆さんを守っていくのが、これからの課題だと考えます。



清太郎さんの親戚が撮影した津波後に泥などの撤収作業をしている佐藤家の様子。スコップを持っているのが当時の清太郎さんです。

車で避難すると、大きな交通渋滞が発生し、混乱を招く恐れがありますので、車両の使用は控えるようにしてください。

日ごろの準備は

地震は突然襲ってきます。家具の固定や家の耐震化など、日ごろの備えが重要です。また、いざというときに慌てることのないよう「どこに逃げるのか」「誰と逃げるのか」「何を持っていくのか」家族で話し合っておきましょう。非常用に持ち出しするものは、たくさんありますが、特に必要なものとして、①現金などの貴重品、②ラジオや懐中電灯、③非常用の食料や飲料水などは、いつでも持ち出せるように準備しておくことが大切です。

子どもやお年寄りは

災害が大きくなればなるほど、行政の力が分散し、個人に対する対応力は小さくなります。ひとりで避難することが難しい子どもや高齢者の方はどうすればよいのでしょうか。そんなときこそ、ご近所や顔見知りの方の力が重要となります。常日ごろから、災害時の行動を地域で話し合い、特に、近所とのコミュニケーションを密にしておくことが大切です。

50年経って思うこと

チリ地震津波から50年が経過し、災害の状況などは記録として残されていますが、実際に体験した人たちは、だんだん減っていきま。私たちが体験者は、あのとき見た光景や状況などを体験したことのない人たちに伝えていくことが使命であると思います。そして、学校や職場などでも、普段からの防災に対する意識付けを強くしていただきたいと思います。



津波防災シンポジウム 「チリ地震津波から50年、そして今年」

地震や津波などの災害に備え、地域の防災活動の活性化が求められています。被災時の人的被害を少しでもなくすよう、地域防災力の強化に向けたシンポジウムを開催します。ぜひご来場ください。

- ◇日時 5月23日(日) 午後1時～3時30分
- ◇場所 ベイサイドアリーナ「文化交流ホール」
- ◇主催 宮城県、南三陸町、宮城県津波対策連絡協議会
- ◇内容 ①基調講演「チリ地震津波の被災状況と津波に対する備え」
講師：東北大学大学院工学研究科 今村文彦教授
②パネルディスカッション
テーマ「いざというとき、どう行動しますか」
パネラー：管区気象台職員、チリ地震津波体験者、ほか
③提言採択
④震災パネル展、非常食試食、防災機器展示体験コーナー
- ◇問い合わせ 危機管理課 ☎46-1376

意思を受け継ぐ

防災教育は

学校では、年に何回か避難訓練を行ったり、消防署の方の話を聞いたりしています。地震や津波のときに、どこに逃げるのか、どんなことに注意しなければいけないのか、いろいろと勉強しています。

50年前のチリ地震津波について

おじいさんから、当時の話を聞いたことがあります。海の水がひいて、魚を獲りに行った人たちが波にのまれたと言っていました。怖いとは思いましたが、話を聞いただけでは、ちょっと想像がつきません。

2月の大津波警報のときは

3メートルの津波が来ると聞いて



歌津中学校3年 高橋聖さん (◎管の浜)

災害に備え、町内の小中学校でも防災教育に対する意識付けが高まっています。実際に津波を体験したことのない子どもたちは、地震や津波に対してどんな考えをもっているのでしょうか？歌津中学校生徒会長の高橋聖さんに話を聞きました。

で、とにかく焦ってしまいました。私の家は、海の近くにあるので、近所にある高台の友達の家へ逃げました。大きな津波が来なくてよかったと思います。

家庭での地震・津波対策

家では防災セットが準備してあり、いつでも持ち出せるようになっています。また、家具も倒れないように固定してあります。「備えあれば憂いなし」なので、皆さんの家でも、今できることをやってほしいと思います。

もし津波が来たら

命あつての人生なので、「地震が来たら机の下に隠れる」「津波が来たら急いで高台に避難する」など、しっかりと自分の命を守るようにしたいと思っています。この間の大津波警報のときは焦ってしまつたので、いざというときに落ち着いた行動がとれるように、日ごろから防災に対する心構えをもつて生活したいと思っています。

子ども手当制度のお知らせ



平成22年4月から、これまでの「児童手当制度」に代わり、「子ども手当制度」が始まりました。

子ども手当は、次代の社会を担う子どもたちの健やかな育ちを社会全体で応援する制度です。子どもの将来を考え、有効に用いてくださいますようお願いいたします。

支給対象者

平成22年4月1日時点で、0歳から中学校終了前（中学3年生）までの子どもを養育している方。
※父母のうち原則として収入の高い方が申請者となりません。所得制限はありません。

支給額

中学校終了前までの子ども1人当たり月額13,000円

支給月

6月、10月、2月に、前月分までの手当を支給します。

ただし、平成22年6月に限り次のとおりとなります。

児童手当を受給している方
平成22年2月、3月分の児童手当と平成22年4月、5月分の子どもの手当を支給します。

児童手当を受給していない方
平成22年4月、5月分の子どもの手当を支給します。

申請手続き

子ども手当を受給するためには申請が必要になります。平成22年3月末時点で、児童手当の支給対象児童（小学6

年生以下）のみの保護者については、申請手続きが不要です。また、公務員の方は、勤務先での手続きとなります。申請が必要な方には申請用紙を送付しますので、必要事項を記入のうえ申請してください。

申請に必要なもの

- 町から送付される申請用紙
- 保護者の健康保険証と印鑑（国民健康保険以外の方は、保険証の写し）
- 振込先の口座の写し（申請者名義）
- 対象児童が別居している場合は、その児童の住民票謄本

申請受付日程

- 【歌津地区】
日時 5月11日（火）
午前9時～午後4時
- 【入谷地区（一区を除く）】
日時 5月12日（水）
午前9時～午後12時
- 【戸倉地区】
日時 5月12日（水）
午後1時30分～午後4時30分
- 場所 戸倉公民館

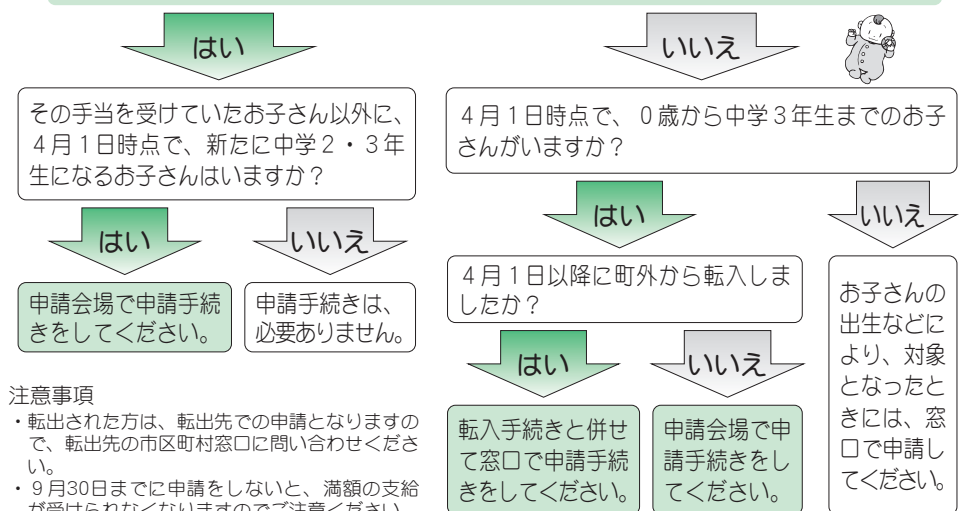
【志津川地区（一区を含む）】

- 日時 5月13日（木）
午前9時～午後4時
- 場所 役場防災対策庁舎1階

※申請期間中に申請できない方は、5月31日（月）までに役場町民税務課または歌津総合支所町民福祉課の窓口で申請してください。この日を過ぎると、6月に支給できませんのでご注意ください。

申請手続きが必要かどうか調べてみましょう！

平成22年3月31日時点で、児童手当を受けていたお子さんがいますか？



注意事項

- 転出された方は、転出先での申請となりますので、転出先の市区町村窓口にお問い合わせください。
- 9月30日までに申請をしないと、満額の支給が受けられなくなりますのでご注意ください。
- 子ども手当の全部または一部の支給を受けずに、お住まいの市区町村に寄付し、子育て支援等の事業に活かしてほしいという方には、簡便に寄付を行う手続きもありますので、お問い合わせください。

問い合わせ

町民税務課医療給付係 ☎46-1373
歌津総合支所町民福祉課 ☎36-3923

「チャレンジ・元気な地域づくり事業」実施団体募集！ （活力のある元気な地域へ）

「自らの地域を考えて、地域の課題を見出し、解決する」このような地域での話し合いの場づくりをしてみたい団体を募集します。



町では昨年度、住民と行政と一緒に参加・協働することにより、活力あるまちづくりを推進するための道しるべとして「南三陸町協働によるまちづくり基本指針」を策定しました。本年度は、この指針に基づいてさらに協働を進めるため、新たに『チャレンジ・元気な地域づくり事業』を創設しました。

この事業は、地域の多くの皆さんに参加していただき、自らの地域を考えたり、地域の課題を見出したりする「話し合いの場づくり」を進め、協働によるまちづくりの輪を広げることを目的とした事業です。ぜひご応募いただき、自分が住んでいる地域をより元気にしてみませんか？

■応募対象団体

一行政区または隣接するいくつかの行政区を基盤として活動する公益的な団体（行政区、契約会、地区公民館、振興会など）が応募対象です。

■実施期間

事業は、平成22年度（単年度）での実施となります。

■事業概要

地域づくり活動に向け、専門家にアドバイスをいただき、地域内の課題等をみんなで見出し、その課題等を解決する方法などを検討しながら、楽しくその地域にあった地域づくりを考えていく事業です。

なお、「チャレンジ・元気な地域づくり事業」への取り組みによって見出された課題等を解決するための事業を実施する場合は、協働推進を目的とする町の提案公募型補助事業『おらほのまちづくり支援事業補助

金（協働特別枠：補助率10分の10、補助上限30万円）』を活用することができます。

■募集期間 5月17日（月）～6月18日（金）

■応募方法（提出書類）

チャレンジ・元気な地域づくり事業実施申込書により応募ください。

※申込書は、役場企画課のほか各公民館（地域振興センター）に用意してあります。また、町のホームページからもダウンロードできます。

■受付窓口

企画課まちづくり推進係または歌津、入谷、戸倉各公民館（地域振興センター）

※事業の詳細等をご説明いたしますので、団体の代表者等が直接ご応募ください。

問い合わせ 企画課まちづくり推進係 ☎46-1371

たくさんのご寄附 ありがとうございました

2年目を迎えた「南三陸町ふるさと納税制度」には、町内出身者や南三陸町にゆかりのある人など、多くの方々からたくさんのご寄附をいただきました。心から感謝申し上げます。

お寄せいただいた寄附金については、指定の政策の財源として有効に活用させていただきます。

平成21年4月1日から平成22年3月31日までの寄附の状況をお知らせします。

〈平成21年度の寄附の状況〉

◇寄附件数 129件

◇寄附金額 7,319,000円

※ふるさと納税としての寄附の受付は随時行っています。町外にお住まいのご親戚や友人、知人へのPRにつきまして引き続きご協力をお願いします。

【ご注意ください】

ふるさと納税を装った寄附の強要や詐欺行為などには十分ご注意ください。

町では、専用の振込用紙（ゆうちょ銀行）以外での寄附の受け付けは行っていません。

問い合わせ

企画課まちづくり推進係
☎46-1371

「家屋全棟調査」 予定地区のお知らせ

4月の調査実施地区及び5月から6月の調査予定地区は次のとおりです。なお、調査の際には、敷地内に立ち入らせていただくこととなりますので、ご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ
町民税務課家屋調査係
☎46-3061

4月の調査地区及び5～6月の調査予定地区（調査地区は目安とお考えください。）

区分	4月調査	5月調査	6月調査
第1班	桜葉沢	桜葉沢・童子下	岩沢・入大船沢・町
第2班	山の神平	山の神平・箒畑・水口沢	中の町・大船沢・街道方・金山・泥沢・寺沢・向田・滝の沢
第3班	押館	天神・林際	新林際・鏡石・桜沢・折立

木造住宅の耐震化事業をご利用ください

町では、戸建木造住宅の耐震化を進めるため、耐震診断等の助成を行っています。申請は随時受け付けていますので、制度の活用を希望される方は建設課まで申し込みください。

【耐震診断を希望の方】

◇対象建築物

- ①昭和56年5月31日以前に着工された戸建木造住宅
- ②在来軸組構法または枠組壁構法による木造3階建以下の住宅

◇自己負担額 3,000円～

※延面積200平方メートルを超える住宅については、自己負担額が異なります。

【耐震改修工事を希望の方】

◇対象建築物

耐震診断を実施し、その結果、評点が1.0未満であった住宅

◇助成額 工事費の2分の1（最大50万円）

※65歳以上の方が居住する住宅など、特定の条件に該当する住宅については、工事費の6分の1（最大15万円）を上乗せして助成します。

申し込み・問い合わせ 建設課施設整備係 ☎36-3922
建設課分室 ☎46-1377



5月の移動町長室は、5月12日(水)です!

「移動町長室」は、毎月1回、町長室を歌津総合支所に移動して、そこで町長または副町長が執務を行います。

執務時間は、午前9時～午後3時までです。

◇問い合わせ

歌津総合支所地域生活課 ☎36-3921

農漁業近代化資金利子補給助成制度の強化拡充

町では、農漁業者の皆さんの安定した就業基盤づくりを支援するため、農漁業近代化資金利子補給助成制度を改正しました。

◇資金の限度額の拡大

利子補給の対象となる資金の限度額の制限をなくしました。

◇利子補給率の拡大

年0.5パーセントとしていた利子補給率を年1パーセント以内に改正しました。

◇利子補給の期間の拡大

3年以内としていた利子補給の期間を借入返済終了まで拡大しました。

※平成22年4月1日以降の資金の借入分から対象となります。詳しい内容については、問い合わせください。

問い合わせ 産業振興課水産業振興係 ☎46-1378

美しい農漁村環境づくりを支援します ～農漁業系廃棄物処理補助制度～

町では、美しい農漁村環境づくりを実現するため、農漁業系廃棄物の処分費用の一部を助成します。



◇対象者

- ・町内在住の農漁業者であって、農業協同組合または漁業協同組合の組合員の方
- ・町税を滞納していない方

◇対象経費及び補助率

次の農漁業系廃棄物の処分に要した経費の3分の1以内（千円未満切捨て）を補助します。

- 【農業系廃棄物】ハウスの被覆シート、マルチ、育苗箱、もみ袋、反射シート、その他
- 【漁業系廃棄物】FPR船、漁網、発泡スチロール魚箱、廃シート類、ブイ、その他

◇補助限度額 1件あたり30万円

◇申請方法 農協または漁協において申請の取りまとめを行いますので、助成を希望する方は、所属する農協または漁協に助成申請書を提出してください。なお、申請期日等の詳しい内容については、農協または漁協を通じてお知らせします。

問い合わせ

産業振興課農林業振興係 ☎46-1379
産業振興課水産業振興係 ☎46-1378

なぜなにシリーズ⑭

エコのコツ



今月のテーマは、昨年6月1日から実施している「レジ袋削減推進活動（マイバックキャンペーン）」について「ごみゼロ運動」についてお知らせします。ごみの減量と資源化に努めるとともに、限りある資源を大切に使い、身近なところから環境保全についてみんなで考えていきましょう。

☆レジ袋削減推進活動状況（平成21年6月～平成22年2月）

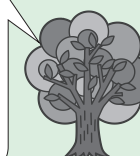
※南三陸町内における事業所実績

- ・レジ袋削減枚数：620,510枚
- ・マイバック平均持参率：84パーセント
- ・原油の削減量 8.6キロリットル
- ・温室効果ガス（CO₂）削減量：22.5トン

ドラム缶43本分の原油が削減されたことになりました。



CO₂の削減量は、1,609本の樹木を植えたことになり、植林面積にすると、東京ドーム約半分の大きさになります。



ご協力ありがとうございました。今後ともマイバックでのお買い物にご協力ください。

☆5月30日は、ごみゼロの日です

ごみゼロの日は、環境美化やごみの減量化に取り組む日として、全国各地で様々な活動が行われています。通勤、通学の際のごみ拾いや家庭でごみを減らす取り組みなど、皆さんもごみゼロの活動に取り組んでみましょう！

※廃棄物全般や環境について、このコーナーで取り上げてもらいたいことがありましたら、環境対策課までご連絡ください。

◇問い合わせ 環境対策課 電話46-5528 FAX46-5529 Eメール s-kanri@town.minamisanriku.miyagi.jp

男女共同参画推進計画を策定する委員会の委員を募集します



男女共同参画推進計画は、すべての町民の人権が平等に保障され、男女が共に責任を分かちあいながら生活できる環境を実現するための計画です。町では、この計画を策定するにあたり、南三陸町男女共同参画推進計画策定委員会の委員を募集します。多数の応募をお待ちしています。

- ◇募集人員 3人
 - ◇任期 平成22年6月～計画素案作成まで
 - ◇応募資格
 - ・町内在住の満20歳以上の方
 - ・男女共同参画の推進に関心があり、5回程度開催する委員会に出席できる方
- ※委員会は、平日の午後7時からの開催を予定しています。

- ◇応募方法

申込書に必要事項を記載のうえ企画課まで直接持参するか、郵送、ファクシミリまたは電子メールで提出してください。

※申込書は、役場企画課及び各地区の公民館に備えているほか、町のホームページからダウンロードすることができます。
- ◇募集期間 5月6日(木)～5月20日(木)

申し込み・問い合わせ 企画課まちづくり推進係 ☎46-1371 FAX46-5348
Eメール machizukuri@town.minamisanriku.miyagi.jp

山菜採りに行くときはマナーを守りましょう！

山林に生える山菜は貴重な山の恵みです。山菜を採る場合は、次のマナーを守り山林所有者とトラブルにならないよう注意しましょう。

山菜等採取してよい場所が確認する

看板などで立入禁止と表示されているところ、または山菜等の栽培地や国有林など、規制された地域には立ち入らないでください。

山菜等がなくならないようにする

山菜等は根こそぎ採ると再生できないものもありますので、必要な部分だけ採るようにしましょう。

分量をわきまえる

あまり欲張らず、家庭で食べられる分量を採りましょう。



食べられないものに気をつける

食用によく似た毒性のものがあります。知らないものは

森林の食料を採る際は届出を忘れず！

森林の伐採や伐採後に造林をする場合は、事前に届出をすることが法律で義務付けられています。

大切な森林資源を守るためにも、忘れずに届出をするようお願いいたします。

届出者

森林所有者または伐採する業者等

届出の時期

伐採を始める90日から30日前まで

届出の書類

伐採面積、伐採期間、伐採の方法や伐採後の造林の方法など

※提出された届出の内容が、

採らないようにしましょう。入山する際の注意

自然環境を荒らさないためにごみは必ず持ち帰り、火の取り扱いに注意しましょう。また、遭難や事故などから身を守るため、ひとりでは山に入らないようにしましょう。

町の森林整備計画に適合しない場合は、届出者に対して計画の変更などを命じる場合があります。

届出先

産業振興課農林業振興係
または歌津総合支所地域生活課
※保安林、国定公園内の立木を伐採する場合は県の許可が必要です。気仙沼地方振興事務所農林振興部森林整備班(☎24-2536)まで届出をしてください。

問い合わせ 産業振興課農林業振興係
☎46-1379
歌津総合支所地域生活課
☎36-3921

行政文書の開示の状況及び実施の状況

行政文書の開示の請求及び実施の状況

- 開示請求の件数 2件
- ①実施機関 教育委員会
- 開示の区分 部分開示
- 開示した行政文書の概要
 - 平成21年第2回・第3回・第4回教育委員会会議録
- ②実施機関 教育委員会
- 開示の区分 非開示
- 非開示とした理由
 - 法人等に関する情報であつて、公開することにより、その法人等の競争上の地位その他正当な利益が損なわれると認められたため(南三陸町情報公開条例第8条第3号該当)

個人情報保護条例の運用状況

- 開示の実施
 - 町長に対し3件(うち病院事業に係るもの2件)、教育委員会に対し1件の開示請求がなされ、その4件すべてに

住民基本台帳の閲覧状況

平成18年11月に「住民基本台帳法の一部を改正する法律」が施行され、年1回、住民基本台帳の閲覧状況を公表することになりました。

平成21年度中における住民基本台帳の閲覧状況は次の2件です。

- ①閲覧した団体などの名称 自衛隊宮城地方協力本部長
- 請求理由 自衛官の募集に伴う広報のため
- 閲覧日 平成21年6月18日
- 閲覧した住民の範囲
 - 平成3年4月2日～平成4年4月1日生まれの男女
 - 平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれの男女

問い合わせ 総務課総務法令係
☎46-1370

規定による開示の実施状況の公表及び南三陸町個人情報保護条例第42条の規定による条例の運用状況の公表として行うものです。

平成22年2月24日

計 303件

②閲覧した団体などの名称

社団法人中央調査社 会長 中田正博

請求理由

平成22年生活保障に関する調査のため

閲覧日

平成22年2月24日

閲覧した住民の範囲

昭和15年4月1日～平成4年3月末日生まれの男女(歌津字馬場地区のみ) 計 30件

問い合わせ 町民税務課戸籍住民係
☎46-1373

漏水調査を実施します

上下水道事業所では、衛生的な水を安定的に供給するため、次のとおり漏水調査を実施します。

調査は、「音聴棒」を使い、

昼間、戸別に行う戸別音聴調査(メータ周りや水道管で漏水がないか聴き分ける)と夜間(午後11時～午前5時頃)に専用機器を使用し、埋設管上を歩く路面音聴調査になります。

なお、漏水調査は南三陸町ウォーターサービスの専門調査員が行い、調査のため個人の敷地内に立ち入ることもありますが、ご理解とご協力をお願いします。また、調査員は身分証明書・腕章を携帯していますので、不審な点がありましたら、身分証明書の提示を求めてください。

路面音聴調査実施地区

南三陸町全域

※この漏水調査は、水道事業所の費用で行っていますので、皆さんに調査の費用を請求することはありませんが、個人の敷地内において漏水が発見された場合の修理代については使用者負担となりますのでご了承願います。

調査者 南三陸町ウォーターサービス ☎0120-037-132
問い合わせ 上下水道事業所上水道係 ☎46-5600



町職員 人事異動

町職員の人事異動についてお知らせします。

※（ ）内は前所属

＝ 4月1日付け人事＝

【町長部局】

＜総務課＞

上席主幹兼財産管理係長 山内和紀（総務課主幹兼財産管理係長）

主幹兼総務法令係長 男澤知樹（企画課主幹兼行政改革推進係長）

主事 井上翼（新規採用）

【総務課付け派遣（期間延長）】

宮城県後期高齢者医療広域連合事務局主査 佐々木一之

宮城県地方税徴収対策室主査

後藤芳文

宮城県市町村課主事 渡邊隆史

＜企画課＞

課長補佐兼企画政策係長兼行政改革推進係長 及川明（上下水道事業所主幹兼上水道係長）

主幹兼情報化推進係長 佐藤義男（町民税務課主幹）

＜戸倉地域振興センター＞

所長 佐々木清二（環境対策課課長補佐）

＜町民税務課＞

課長補佐兼収納対策室長 阿部俊光（町民税務課上席主幹兼納税係長）

副参事兼課税係長 阿部慶彦（町民税務課上席主幹兼課税係

長）

上席主幹兼納税係長 佐藤和則（出納室上席主幹兼出納係長）

主幹 阿部雪枝（上下水道事業所主幹）

主事 須藤純子（危機管理課主事）

主事 千葉正義（総務課主事）

＜保健福祉課＞

課長補佐兼子ども家庭係長 佐藤文則（教育総務課課長補佐）

主査 三浦峰子（産業振興課主査）

＜地域包括支援センター＞

技師 竹内裕一（新規採用）

＜志津川保育所＞

主任保育士 三浦房江（子育て支援センター主任保育士）

保育士 佐藤道子（伊里前保育所保育士）

保育士 遠藤彩（荒砥保育園保育士）

保育士 佐野秀美（伊里前保育所保育士）

＜戸倉保育所＞

保育士 遠藤ゆみ（志津川保育所保育士）

＜荒砥保育園＞

保育士 遠藤瞳（志津川保育所保育士）

＜伊里前保育所＞

保育士 千葉奈緒子（名足保育園保育士）

保育士 菅原美和（新規採用）

＜名足保育園＞

保育士 三浦和江（志津川保育所保育士）

＜子育て支援センター＞

主任保育士 後藤せい子（志津

川保育所主任保育士）

＜環境対策課＞

課長 佐藤広志（農業委員会事務局長（併）産業振興課参事（農林行政担当））

課長補佐 佐藤道男（保健福祉課課長補佐兼子ども家庭係長）

＜産業振興課＞

（併）参事（農林行政担当）

阿部良人（総務課課長補佐兼総務法令係長）

副参事兼観光振興係長 高橋一清（産業振興課上席主幹兼観光振興係長）

上席主幹兼水産業振興係長 久保田昭一（産業振興課主幹兼水産業振興係長）

＜自然環境活用センター＞

主任 太齋彰浩（自然環境活用センター技術主査）

＜建設課＞

課長 西城彰（地域生活課課長）

参事 千葉雅久（平成の森管理事務所長）

技術副参事 千葉隆（上下水道事業所技術副参事）

技術主幹兼建設総務係長 佐々木隆一郎（建設課技術主幹）

＜上下水道事業所＞

上席技術主幹 渡邊悟（上下水道事業所技術主幹）

主幹兼上水道係長 糟谷克吉（平成の森主幹兼主任）

主事 齋藤雅恵（町民福祉課主事兼上下水道事業所主事）

＜危機管理課＞

課長補佐兼危機管理係長 三浦毅（危機管理課副参事兼危機管理係長）

主事 遠藤未希（町民税務課主事）

＜出納室＞

主幹兼出納係長 及川好江（出納室主幹）

主事 及川真（町民税務課主事）

【公立志津川病院】

＜医局＞

院長職務代理 副院長 桜田正寿（診療部長）

副院長 愛川俊信（院長職務代理 副院長）

＜第3東病棟＞

看護師 山内久美（新規採用）

＜第4病棟＞

看護師 西城真理子（新規採用）

看護師 久保田祐美（新規採用）

＜総務課＞

課長 最知明広（企画課課長補佐兼情報化推進係長）

【総合支所】

＜総合支所＞

支所長 阿部敏克（環境対策課課長）

＜地域生活課＞

課長 三浦清隆（町民税務課課長補佐兼収納対策室長）

主事 小野寺大樹（町民税務課主事）

＜町民福祉課＞

副参事 阿部千弥子（歌津公民館副参事）

主幹 畠山洋子（地域生活課主幹）

【教育委員会部局】

＜教育総務課＞

課長 芳賀俊幸（公立志津川病院総務課課長）

課長補佐 内海直基（教育総務課上席主幹兼総務管理係長）

主幹兼総務管理係長 佐藤修一（生涯学習課主幹兼スポーツ振興係長）

＜志津川小学校＞

技師（校務） 阿部美晴（名足小学校技師（校務））

＜戸倉小学校＞

技師（校務） 首藤孝樹（志津川小学校技師（校務））

＜入谷小学校＞

技師（校務） 小野美知子（伊里前小学校技師（校務））

＜伊里前小学校＞

技師（校務） 佐藤裕子（戸倉小学校技師（校務））

＜名足小学校＞

技師（校務） 阿部志津子（入谷小学校技師（校務））

＜生涯学習課＞

上席主幹兼生涯学習係長 山内泰法（生涯学習課主幹兼生涯学習係長）

主幹兼スポーツ振興係長 佐々木仁一（生涯学習課社会教育主事）

主事 石澤友基（志津川公民館主事）

＜志津川公民館＞

主査 工藤明広（保健福祉課主査）

＜戸倉公民館＞

（併）館長 佐々木清二（環境対策課課長補佐）

＜歌津公民館＞

主査 山内香（平成の森主査）

【議会事務局】

主幹兼総務係長兼議事調査係長

小野篤実（議会事務局主幹兼議事調査係長）

【監査委員事務局】

次長兼総務係長 手塚典彦（監査委員事務局上席主幹兼総務係長）

【農業委員会事務局】

（併）局長 阿部良人（総務課課長補佐兼総務法令係長）

【選挙管理委員会】

（併）書記 男澤知樹（企画課主幹兼行政改革推進係長）

【平成22年3月31日付け退職】

首藤勝助（歌津総合支所支所長）

芦立幸造（教育総務課長）

三浦七郎（建設課長）

西城康一（戸倉地域振興センター所長（併）戸倉公民館長）

木内志津子（議会事務局次長兼総務係長）

高橋司雄（建設課上席技術主幹）

＜公立志津川病院＞

鈴木隆（副院長兼整形外科部長）

※鈴木先生は、4月1日以降、非常勤として週3日勤務されます。

小山恵久代（第3西病棟看護師）

菅原律子（外来准看護師）

首藤一子（第3西病棟看護助手）

齋藤春美（第4病棟看護師）

三浦陽子（第4病棟看護師）

南三陸町の皆さん よろしくお願ひします



力強く宣誓書を読み上げる菅原校長先生

4月2日(金)、志津川公民館を会場に、「転入及び新任教職員宣誓式」が行われました。
志津川中学校に赴任された菅原貞芳校長先生が宣誓をしたあと、4月から新しく町内の小・中学校に赴任された27名の先生と職員が紹介されました。
阿部東夫教育委員長は「1日も早く地域に馴染んで、子どもたちの指導をお願いします」と、町長は「人の心の痛みが分かる人間に育ててください」と、それぞれ激励の言葉を述べました。
転入及び新任の先生方は次のとおりです。

※敬称略、()内は前所属

志津川小学校

教諭 浅野 ゆかり (気仙沼市立津谷小学校)
教諭 佐藤 信子 (気仙沼市立松岩小学校)
教諭 手塚 良子 (気仙沼市立大谷小学校)
教諭 山内 裕 (気仙沼市立大谷小学校)
教諭 三浦 有巧 (登米市立米谷小学校)

戸倉小学校

教諭 河野 唯 (新規採用)
主事 熊谷 聖昭 (新規採用)

入谷小学校

教頭 工藤 吉則 (仙台市立燕沢小学校)
教諭 小室 充夫 (気仙沼支援学校)

伊里前小学校

教頭 菅野 壽子 (気仙沼市立小泉小学校)
教諭 阿部 正人 (気仙沼市立鹿折小学校)
教諭 小川 敏 (気仙沼市立小原木小学校)
養護教諭 西條 礼子 (気仙沼市立大谷小学校)
主事 阿部 恵亮 (宮城県迫桜高等学校)

名足小学校

教頭 西城 長一 (聴覚支援学校)

志津川中学校

校長 菅原 貞芳 (南三陸教育事務所)
教諭 大越 淑江 (気仙沼市立気仙沼中学校)
教諭 志水 美咲 (新規採用)
教諭 菊田 教道 (気仙沼市立大谷中学校)
教諭 加賀谷 昂範 (新規採用)
主幹兼事務長 三浦 秀一 (気仙沼市立面瀬中学校)

戸倉中学校

校長 小野寺 由美子 (栗原市立高清水中学校)
教諭 若生 絃人 (新規採用)

歌津中学校

教諭 榎木 潤子 (気仙沼市立気仙沼中学校)
教諭 佐々木 しげ美 (気仙沼市立津谷中学校)
教諭 小野寺 孝夫 (気仙沼市立小泉中学校)
養護教諭 小山 美和 (気仙沼市立馬籠小学校)

ご寄付ありがとうございました

3月27日(土)、南三陸ホテル観洋で行われた「株式会社カネタ・ツーワン創業55周年記念式典」の席上で、田畑源吾会長から町に400万円が寄付されました。

今回の寄付は、創業55周年を記念し、会長の出身地である南三陸町への御礼という趣旨で寄付されたものです。町長は「御社の志津川工場では、地元から大勢雇用していただいております、地域経済発展への貢献に感謝しています。」と謝辞を述べました。

寄付金は、南三陸町のまちづくりや町民福祉の向上に有効に活用させていただきます。貴重なご寄付ありがとうございました。



会場ではマグロの解体ショーなども行われました

キャンプ場の賑わいと 安全を祈願

4月16日(金)、神割崎キャンプ場の開村式が行われ、観光協会や町、議会などから約30人が出席し、神事でシーズン中の賑わいと安全などを祈願しました。

昨年は、天候に恵まれる日が少なかったのですが、今年こそは良い天気が続き、多くの人に神割崎でのキャンプを楽しんでほしいと思います。

なお、神割崎での最初のイベントとしては、5月3日(月)から5日(水)までの3日間、毎年恒例となった「南三陸潮騒まつり」が開催されます。地元の新鮮な魚介類などの販売はもちろん、野外ステージでは、郷土芸能やコンサート、ゲーム大会などのお楽しみ企画がいっぱいですので、ご家族おそろいでお出かけください。



賑わいと安全を祈願

平成の森レストラン リニューアルオープン!

今年4月から、指定管理者制度の導入により、指定管理者が平成の森の管理・運営を行っていますが、4月16日(金)、「緑の館のレストラン」の愛称で親しまれてきた平成の森レストランが「カフェレストラン平成の森」としてリニューアルオープンしました。

メニューは、カレーやパスタなどの洋食が中心で、店独自のスパイスを調合した1日20食限定の「平成の森カレー・チキン」がイチオシメニュー。予約すれば和食も提供できるとのことです。

レストランを営業する鳴海流通システムの伊藤さんは、「皆さんからたくさんのアドバイスを聞いて、皆さんのための、皆さんのお店を作り上げたいと思います」と意気込みを話してくれました。



店内は日差しが差し込み、気持ちの良いスペースになっています



南三陸町の元気な子どもたちをよろしくおねがいします



96歳のおばあちゃん これからも作り続けたいと思います



80歳から、ボケ防止を兼ねて編物を始め、3日に1個くらいのペースで、いろんなものを作っています。今回の作品は、タワシとしてだけではなく、飲み物などを置くコースターとしても使えるように作りました。これまでも、キティちゃんやピカチュウなどのキャラクターや干支の人形などを作ってきましたが、近所や知り合いの子どもたちにプレゼントすると、とても喜んでもらえて嬉しくです。

体は丈夫なほうで、どこも悪くありませんが、好き嫌いな何でも食べることと、たしなむ程度にウイスキーをお湯割りで晩酌しているのが健康の秘訣かと思えます(笑)

今は、時間が空いたときに千羽鶴を作っています。あと300個ほどで完成です。これからも体が丈夫なうちは、編み物などの趣味を続けていき、皆さんに喜んでもらいたいと思います。



佐藤 キツヨさん
(◎本浜町)

●インタビュー

4月、「春の交通安全県民総ぐるみ運動」として町内各地で様々な運動が展開されました。4月10日(土)には、戸倉の折立地区で「死亡事故ゼロを目指す日」の運動が行われ、通行するドライバーに、交通安全のチラシと手作りのドライバークラッシュが手渡されました。この手作りのドライバークラッシュを作ってくれた佐藤キツヨさんにインタビューしました。

集まれ！ ボール遊びやサッカーに興味がある子！

少年サッカー体験スクールのお知らせ！

スポーツを通じて身体を動かすことの楽しさや喜びを体験してみませんか？お気軽にご参加ください。

- ◇月日・会場 (5～7月分)
 - ・5月9日(日) スポーツ交流村多目的広場
 - ・6月6日(日) 平成の森
 - ・7月4日(日) スポーツ交流村多目的広場
- ◇時間 午前9時30分～11時まで
- ◇参加資格 町内の6歳～小学3年生の男女
- ◇主催 南三陸町サッカー協会
- ◇参加料 無料
- ◇申込方法 理容ポプラまたはアスリートやまうちまで申込書を持参するか電話で申し込みください。
- ◇申込書設置場所 志津川公民館、歌津公民館、アスリートやまうち(◎管の浜 ☎36-2332) 理容ポプラ(◎十日町 ☎46-3553)
- ◇問い合わせ サッカー協会サッカースクール係 代表 橋本 ☎090-1933-0325



町民ホールの作品の前で贈呈式が行われました

町民ホールに 絵画のプレゼント

平成21年秋の叙勲で瑞宝単光章を受賞した佐々木久義さん(◎本浜町)から、町に油絵が寄贈され役場の町民ホールに飾られました。今回寄贈された油絵は、100号(縦130センチ、横160センチ)の大きなものです。

佐々木さんは、幼いころから海を眺めるのが好きで、岩にぶるかる波を見ていると心がとても癒されるそうです。

この作品は、歌津泊浜地区にある鵜島を描いた作品で、鵜島のまわりで波と波が合わさる風景を見たときに、その幻想的な波の動きに感動し「白波合掌」と題した今回の絵を描き始め、約3カ月かけて完成させた力作です。貴重なご寄付、ありがとうございました。

人権擁護委員を紹介します

4月1日付けで小沢良孝さん、平形明子さん、佐藤泰一さんが人権擁護委員として法務大臣から委嘱されました。任期は3年で、小沢さんと平形さんは任期満了に伴っての任命(再任)、佐藤さんは新しく委員に任命されました。現在、南三陸町では、6人の人権擁護委員が虐待や人権に関する皆さんの相談に応じています。相談は無料で秘密は厳守されますので、安心してご相談ください。なお、定例相談を志津川保健センターと歌津公民館で行っています。相談日は、24ページをご覧ください。



小沢 良孝さん
(◎伊里前)



平形 明子さん
(◎中野)



佐藤 泰一さん
(◎長清水)

子育て支援センター からのお知らせ

子育て支援センターでは、家庭で保育する乳幼児やご家族の皆さん、そして、もうすぐママになる妊婦さんを対象に、様々な活動を行っています。また、子育て情報の提供や子育てで困っているお母さんの相談・悩みも受け付けていますので、お気軽にご利用ください。

- #### 志津川地区「ほかほか広場」
- ◇日時 5月12日(水) 午前10時～11時30分
 - ◇場所 志津川保育所
 - ◇日時 5月26日(水) 午前10時～11時30分
 - ◇場所 志津川保育所

- #### 戸倉地区「ほこほこ広場」
- ◇日時 5月24日(月) 午前10時～11時30分
 - ◇場所 戸倉保育所

- #### 入谷地区「わくわく広場」
- ◇日時 5月10日(月) 午前10時～11時30分
 - ◇場所 入谷公民館

- #### 歌津地区「うきうき広場」
- ◇日時 5月14日(金) 午前10時～11時30分
 - ◇場所 歌津保健センター
 - ◇日時 5月21日(金) 午前10時～11時30分
 - ◇場所 歌津保健センター

- #### 0、1歳児「親子で遊ぼう」
- ◇日時 5月13日(木) 午前10時～11時30分
 - ◇場所 志津川保健センター

- #### 2、3歳児「親子で遊ぼう」
- ◇日時 5月20日(木) 午前10時～11時30分
 - ◇場所 志津川保健センター

- #### きのこ殖菌体験
- ◇日時 5月7日(金) 午前10時～11時
 - ◇場所 ひころの里

- #### 親子ハイキング
- ◇日時 5月18日(火) 午前10時～11時30分
 - ◇場所 上の山緑地公園(予定) ※要申込(締切:5月17日)

- #### 栄養士講話
- ◇日時 5月27日(木) 午前10時～11時30分
 - ◇場所 子育て支援センター ※お子さんの託児があります。



- #### 子育て支援センター施設開放
- 子育てをしている方、これから子育てをする方が来て自由に遊べるよう施設を開放します。
- ◇日時 毎週月～金曜日(祝日を除く) 午前10時～午後3時

- #### 育児相談・電話相談
- 子育てに関する悩みや疑問について相談を受け付けています。お気軽に声をかけてください。
- ◇電話相談 月～金曜日 午後1時～5時
 - ◇来所相談 あらかじめ電話にてご連絡ください。
- ※事情がある場合は、訪問することができます。

※子育て支援センターでは、平成22年度利用会員の申し込みを受け付けています。年会費等の負担はありませんので、お気軽に申し込みください。

申し込み 子育て支援センター
問い合わせ ☎46-3692

汐風を食べてみませんか。

山の恵みが汐風とともに、海の恵みとなってやってきました

南三陸観光フォトコンテスト一般部門結果発表

先月の水中写真の部に引き続き、一般部門の入選作品が決定しました。今年も町内外から、たくさんの応募があり、写真家の戸清孝さんによる厳正な審査の結果、次の15作品が入賞しましたのでご紹介します。(敬称略)

グランプリ



「気嵐の日の出」 遠藤 正弘 (Ⓞ上保呂毛)

準グランプリ



「思い出の場所～清水小～」 佐藤 信一 (Ⓞ五日町)



「大漁の朝」 宮城 武雄 (多賀城市)

入選



「記憶の中に」 渡辺 孝男



「入谷の秋祭り」 菊地 郁子



「祭りのフィナーレ」 佐々木 均



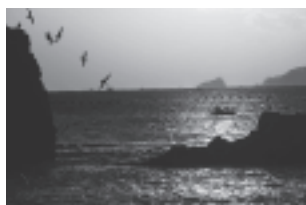
「海辺のヒマワリ」 日野 俊文



「三陸の朝」 佐藤 善治



「神行堂巨石」 中田 俊夫



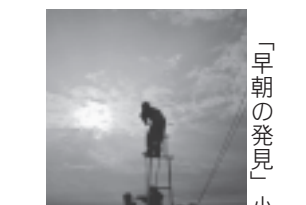
「うみねこ旅立つ」 佐藤 渡



「光道」 工藤拓哉



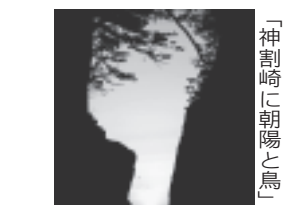
「比べっこ」 藤島 純七



「早朝の発見」 小黒 恵司



「螢火舞」 足利 裕紀



「神割崎に朝陽と鳥」 山田 正三

入賞作品は、南三陸町観光協会のホームページで随時ご覧いただけます。また、作品の総評やそれぞれの作品に対する出展者のコメントなどもありますので、素晴らしい作品をぜひご覧ください。
南三陸町観光協会ホームページ⇒<http://www.m-kankou.jp/>

庄内の風 ④④

友好町の山形県庄内町を紹介する情報コーナー

風車村

庄内町に入ると必ず目に入る物として、風車が挙げられます。

小高い丘の上にはシンボル風車が建つ風車村があり、地域の悪条件であった強風を地球に優しいエネルギーとして活用しようという試みに、観光・教育・地域づくりと多面的に役割を果たしています。

風や風力発電を理解するための学習施設「ウィンドーム立川」は、風車の歴史と構造についての展示と、模型で楽しく体験学習できる施設であり、新エネルギーについても学べる施設で

す。さらに、子供バッテリーカー、木製遊具のある広場、ラベンダー畑、庄内平野が一望できる展望台など、大人も子どもも楽しむことができるアミューズメント



施設としての一面もあります。また、ウィンドーム立川に隣接する広さ約20アールの畑には、2種類、約1,000株のラベンダーを植栽しています。6月下旬にはラベンダーまつりが開催され、見ごろを迎えたラベンダーの摘み取りや野外ステージなど、大勢で楽しむことができます。



◇問い合わせ

ウィンドーム立川
〒999-6601 庄内町狩川字笠山444-9
電話 0234-56-3360 FAX 0234-56-3350
開館時間 午前9時～午後5時
休館日 毎週月曜日、年末年始
※12月から3月は、土・日・祝日が休館となります。

夢大使 リレー通信 ④⑥

各地で活躍する南三陸町夢大使の皆さんの声をお届けする「夢大使リレー通信」を連載しています。今回は、テレビやラジオでおなじみの、タレント・声優として活躍している佐々木真奈美さんです。

南三陸町宣伝マン養成講座

夢大使
佐々木真奈美さん
(仙台市)



「南三陸町を積極的にアピールできる人材を養成する講座をやりたいんですが…」1月の、まだ正月気分が抜けない頃に電話をいただきました。「ええっ?…おもしろじゃあ〜りませんか!」と、内心叫んじゃいました。

どうせやるのなら、考える最高の講師を迎えての本格的な講座にしたいと考えてお願いしたのが、今、宮城で第一線として活躍されているプロの「しゃべり屋」の面々。

ヴォイス・トレーニングの荒井真澄さんからは、心地よく響く発声の仕方などを本格的に学んでいただき、数々の企業の新人研修や接遇の基本を教えていらっしゃる大先輩・志伯暁子さんには、人に接する際の高感度アップのマナーを。そして、アピールのひとつの方法としての「笑い」を学んでいただくために、仙台で活躍中の若手芸人を招いて笑いをうまく使ったアピールの方法・構成の仕方をワッキー貝山さんに。我ながら良い人選だったと思っています。

第1回目の講座は私が担当しましたが、驚いたのは講座に参加してくださった皆さんが揃って話が上手だったことでした。「自己紹介をする」という、突然の振りにも動じることなく、皆さんがとても個性的で興味深いお話をしてくださいました。話しぶりも滑らかで話の組み立ても上手い。「これは…教える側のハードルが高いかも?」と、ちょっと心配になるほどでした。

他の講師の皆さんからは、「優秀な生徒さん」と、お褒めの言葉をいただいたり「皆さんのやる気と、優しさ温かさに助け

られました」との感想もいただきました。

実は、これが一番の収穫だと思いました。私たちが教えられるのは「テクニック」です。でも、テクニックだけでは「心」は伝わらないのです。まず「優しさや温かさ」など、いわゆる「心」があって、それがうまく伝わらない時に、初めてテクニックが必要となるのです。ここで、ハタと最初に相談をいただいた意味に立ち戻ったのでありました。「なるほど、みんな優しくして温かい。ただそれを表現しきれていないと感じているから、テクニックを身につけたいという事なんだ」と。

最後の私の講座は「話を膨らませて伝える」という「テクニック」の部分を重視して進めてみました。

全5回の講座で、伝えられることは限られてはいましたが、参加された方が日常の中で必要とされた時にほんの少しでも役に立つことがあれば嬉しいです。

次回開催のご希望があれば(笑)たぶん、次回もあります。そのときには、ぜひ遊びに来てください。

また、私事ではありますが、南三陸町のカネタさんのテレビCMに出演しております。「できるだけ普段の私に近い状態で」とのことでもメイクもほとんど粉をちょっと叩く程度。これで万が一にも「キレイ」に見えるようなことがあれば、それは照明スタッフとカメラマンの腕がいいからでございます(苦笑)

とってもやさしいCMに出来上がっていますので、ご覧くださいね。

5月の生涯学習カレンダー

日にち	催し名	場所
3日(月)・6日(木)・8日(土)	高総体サッカー (11時～)	平成の森「多目的運動場」
3日(月)～4日(火)	バスケットボールスプリングキャンプ (午前9時～)	ベイサイドアリーナ「体育館」
5日(水)～5月31日(月)	いきいき健康運動教室 月(日中): チャイナ体操・ヨガ (夜間): リズム体操・エアロビクス 水(日中): ヨガ・コアヒーリング (夜間): コアヒーリング・バランスボール 木(日中): コアヒーリング (夜間): ヨガ・エアロビクス 金(日中): コアヒーリング (夜間): ヨガ・エアロビクス 土(日中): ヨガ・コアヒーリング	ベイサイドアリーナ「会議室」 ※期間中は、いきいき健康運動教室の無料体験会を行っています。(1人2回まで参加可能)
6日(木)	高総体バレーボール (午前9時～)	ベイサイドアリーナ「会議室」
11日(火)～29日(土)	カルチャーイン公民館「写真教室」写真展 (午前10時～)	五日町「夢プラザ」
15日(土)	小学校運動会	町内各小学校
20日(木)～25日(火)	津波資料展・愛鳥週間作品展 (午前9時～)	志津川公民館「体育館」
22日(土)～23日(日)	山野草展 (午前9時～)	歌津公民館「1階ホール」
23日(日)	津波防災シンポジウム (午後1時～)	ベイサイドアリーナ「文化交流ホール」
25日(火)	おはなしでてこい (午後3時30分～)	図書館
27日(木)～6月1日(火)	愛鳥週間作品展 (午前9時～)	歌津公民館「1階ロビー」
29日(土)～30日(日)	中総体バレーボール (午前9時～)	ベイサイドアリーナ「体育館」
	中総体テニス (午前9時～)	スポーツ交流村「テニスコート」
	中総体サッカー (午前9時～)	平成の森「多目的運動場」
	中総体野球大会 (午前9時～)	平成の森「しおかぜ球場」

※詳しい内容は、各施設にお問い合わせください。

料理を楽しんで 友達の輪を広げてみませんか?



志津川公民館では、18歳から30歳代までの男性・女性を対象に「ヤングクッキングスクール」を開講します。料理の楽しさを実感しながら、情報交換や仲間づくりをしてみませんか?

- ◇日時 6月9日(水) 午後6時30分から
※6月から3月までの期間、毎月1回第2水曜日に開催します。
- ◇講師 保健福祉課 栄養士
- ◇持ち物 エプロン
- ◇参加費 1回につき500円
- ◇申込方法 5月21日(金)まで電話にて申し込みください。
- ◇申し込み・問い合わせ 志津川公民館 ☎46-2639
- ◇場所 志津川公民館
- ◇対象 18歳～30歳代までの男女
※既婚・未婚は問いません。
- ◇定員 16人

カルチャーイン公民館 写真教室

平成21年度受講生「写真展」のお知らせ



カルチャーイン公民館写真教室の受講生が、1年間の受講期間中に個々の心模様を綴った写真を、それぞれのタイトルのもとに展示します。

「個人であること」のすばらしさを、ご近所お友達お誘い合わせのうえ、ぜひご覧になってください!



- ◇展示期間 5月11日(火)～5月29日(土)
午前10時から午後6時まで
- ◇場所 五日町夢プラザ (㊤五日町)
- ◇出展者 兼田 茂さん
昆野 多恵子さん
山内 美佐子さん
佐藤 考賢さん
佐々木 光之さん
佐藤 秀昭さん
- ◇講師 杉田 徹氏
- ◇問い合わせ 志津川公民館 ☎46-2639

「アメリカサマーキャンプ2010」

参加者募集 南三陸町国際交流協会では、アメリカサマーキャンプの参加者を募集しています。夏休みに海外生活の体験をしてみませんか?

- ◇日時 7月28日(水)～8月11日(水) ※予定
- ◇場所 アメリカ合衆国カリフォルニア州 アーヴァイン市
- ◇参加対象 町内にお住まいの中・高校生
- ◇定員 10名(最小催行人員 5名)
- ◇参加経費 150,000円(パスポート申請料、旅行保険料、健康診断料を除く)
- ◇申込締切 5月14日(金)
- ◇申込方法 所定の申込書に必要事項を記入のうえ、予約金30,000円を添えて南三陸町国際交流協会事務局(役場企画課内)に申し込みください。申込書は、役場企画課または歌津公民館に備えてあります。
- ◇主催 南三陸町国際交流協会
- ◇その他
 - ・参加者は事前研修に参加していただきます。
 - ・予約金は、参加経費に含まれます。
- ◇問い合わせ 南三陸町国際交流協会事務局(企画課) ☎46-1371

ゴールデンウィークに懐かしい顔が揃ったら
刺身盛合せ・オードブル
ご予算に合わせて調整致します
お気軽にご相談下さい
生鮮市場 マルセン南町店
ご予約は ☎46-5355

(社)南三陸町シルバー人材センター
豊かな経験と確かな技術で地域社会に貢献
会員募集! 入会説明会日程
日時: 5月13日(木)・27日(木) 午後2時から
会場: センター事務所 (志津川字汐見町120-1)
詳しくは...TEL46-1280
お仕事の相談もお気軽にどうぞ

おかげさまで **新館朝陽亭オープン1周年**
記念特別企画 期間限定 4/1～6/30まで お1人様1泊2食
GWは通常価格です
鮑・ふがひれコース 和食膳14品
通常価格 ¥12,900 → **¥9,800**に
鮑・伊勢海老コース 和食膳14品
通常価格 ¥13,900 → **¥11,000**に
JTB JR農協観光協定旅館・日親連会員旅館 南三陸町歌津字番所34番地
フリーダイヤル **0120-39-3315**
TEL **36-3315** (代) FAX **36-2345**
URL <http://www.tomarizakisou.co.jp/>
日の出の見える料理自慢の宿 **ニュー泊崎荘**

JAS法JAS規格確認番号 宮城県第531号
帆立貝100% **ホタテ副産物石灰肥料**
天然カルシウム
ホタテダイヤ
大量のミネラルが抽出され土壌の活性化を助け
野菜・果物・花卉に優れた効果があります。
お気軽にお問い合わせください。☎36-3405
製造販売元 印のマルジン 株式会社 マルジン三浦水産

今月の税

固定資産税第1期
納付書での納付は 5月31日(月)まで
口座振替日は 5月25日(火)です
忘れないよう、早めに準備しましょう。

南三陸町ホームページ

パソコン用
http://www.town.minamisanriku.miyagi.jp/
携帯電話用
http://www.town.minamisanriku.miyagi.jp/m/



ホームページ(携帯電話用)

南三陸町メール配信サービス登録ページ

http://m.town.minamisanriku.miyagi.jp/



メール配信サービス登録

年金

平成22年度の年金額は「据え置き」になりました

すでに年金を受給されている方の「年金額の改定」は、「対前年比の物価変動率」で改定されることになっています。平成22年度の年金額は据え置きとなりましたのでお知らせします。

<国民年金(基礎年金)の年額>

- ・老齢基礎年金(満額) ...792,100円
・障害基礎年金(1級) ...990,100円
・障害基礎年金(2級) ...792,100円
・遺族基礎年金 ...792,100円

<子の加算額(1人につき)>

- ・2人目まで...227,900円
・3人目以降...75,900円

年金手帳は大切に

国民年金や厚生年金に加入すると年金手帳が交付されます。年金手帳に記載されている「基礎年金番号」は、個人情報である年金の加入記録などを管理するものであり、一生変わず使用される番号です。

就職や結婚、年金に関する問い合わせや老後に年金を請求する際に「年金手帳」は必要になります。就職したときに「会社に年金手帳の提出を求められたが見つからない」といったことのないように、免許証やパスポートと同様に大切に保管しましょう。

退職(失業)による特例免除制度があります

厚生年金に加入していた方が20歳以上60歳未満で退職(失業)すると、役場で国民年金の第1号被保険者になるための手続きを行い、月額15,100円の保険料を納めることとなりますが、保険料を納めることが経済的に困難な方には、申請によって保険料の納付を免除される制度があります。詳しい内容は、役場窓口または石巻年金事務所に問い合わせください。

◇問 石巻年金事務所 ☎0225-22-5119
町民税務課戸籍住民係 ☎46-1373
歌津総合支所町民福祉課 ☎36-3923

地デジいろは塾

地上デジタル放送を視聴するにはアナログテレビに「地デジチューナー」を接続する方法もあります。今回はこの地デジチューナーについてのあれこれを紹介します。

◇価格 衛星放送やスカパーも受信できるものは高価になります。データ放送機能の省略や、電子番組表画面の簡略化などで安価にしている製品もあり、最も手軽なものは5千円を下回っています。総じて言えば、機能の差が価格の差になっています。アナログテレビで視聴する場合は、画質の差はあまり気にしなくてもよいでしょう。

◇大きさ メーカーによって異なりますが、おおむね子ども用の弁当箱程度のサイズで、重さは非常に軽いものです。

◇接続 テレビとの接続は従来のビデオとほぼ同様で難しくはありません。

◇画質 ノイズやゴーストに悩まされている場合に、地デジ対応テレビに替えるとクリアな画面に変わりますが、チューナー使用でも同じ効果があります。

アナログ放送終了後も従来のテレビを利用する場合には、地デジチューナーは必ず必要になるものです。また、自宅での地デジ受信の状況も手軽に確認できますし、画面がクリアになるという効果もあるので、早めに購入を検討されてはいかがでしょうか？

◇問 デジサポ宮城 ☎022-721-0317

お知らせ

行楽期の火災予防月間 4月15日(木)~5月14日(金)

山火事の発生しやすい季節となりました。山に入るときは火災を起こさないよう、次のことを守りましょう。

- ・タバコは指定された場所で喫煙し、吸いながらは必ず消すとともに、投げ捨てはしない。
・火入れを行う際、許可を必ず受けること。
・強風時及び乾燥時には、たき火、火入れをしない。
・たき火、火入れの場所から離れない。
・たき火の後始末は万全にすること。

◇問 南三陸消防署 電話46-2677

南三陸広報 広告のご用命は 佐藤印刷株式会社
営業案内
名刺・ハガキ・封筒・DM・シール・各種伝票類
書籍・新聞・パンフレット・アルバム・ポスター
横断幕・チラシ・広報誌・その他各種印刷
TEL 0226-46-2176
FAX 0226-46-3186
Eメール s-p@eagle.ocn.ne.jp

デモ・アゲセラ おかげさまで会社設立50周年
ナビプレゼント!!
志津川マツダ
本社 志津川マツダ TEL 46-2415
オートザム/ブラザ店 TEL 46-2550

児童福祉月間 地球はね 笑顔が つまった 星なんだ

5月は、児童福祉月間です。児童に対する理解と認識を深めるとともに、子育てに関する悩みや困りごとは、ひとりで悩まずにお気軽にご相談ください。

◇相談・問
保健福祉課こども家庭係 ☎46-5113
子育て支援センター ☎46-3692

自転車もルールを守って安全運転

手軽で便利な自転車も、道路を走行するときは自動車と同じ「車両」の間です。違反行為に対しては自動車と同じように罰則が適用されます。交通ルールを守り、自転車に乗る前には必ず点検をしましょう。また、定期的に自転車安全整備店などで点検や整備を行い、「TSマーク」を付けましょう。

○TSマークとは?

自転車安全整備店で点検を受けるとTSマークを貼ってもらえます。TSマークには、点検日から1年間有効な賠償責任・傷害保険がついています。料金などの詳しい内容は、お近くの自転車安全整備店に問い合わせください。

【自転車安全利用五則】

- 1 自転車は車道が原則、歩道は例外
2 車道は左側を通行
3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
4 安全ルールを守る
・傘さし運転や運転中の携帯電話、大音量のヘッドホンの使用の禁止
・飲酒運転、二人乗り、並進の禁止
・夜間はライトを点灯
・交差点での信号遵守と一時停止、安全確認

5 子どもは、ヘルメットを着用
◇問 南三陸警察署 電話46-3131

みやぎ北若者サポートステーション 出前相談会の開催

近年、いわゆる「ニート」と呼ばれる若年無業者が全国で60万人を越える水準に達し、大きな社会問題となっています。若者の就労や自立に関する個別相談会を開催しますので、お気軽にご相談ください。

◇日時 5月27日(木)
午後1時~4時30分
◇場所 気仙沼保健福祉事務所
◇対象者 若年無業者及びその保護者等
◇相談料 無料
◇申込方法 5月26日(水)の午後5時までに、みやぎ北若者サポートステーションへ電話で予約してください。

◇申込・問
みやぎ北若者サポートステーション
☎0229-21-7022 FAX0229-21-7023

自動車税の納期内納付と減免申請制度のお知らせ

【自動車税の納期内納付について】

自動車税は毎年4月1日現在、自動車を宮城運輸支局に登録している所有者(使用者)に課税されます。平成22年度の納期限は、5月31日(月)までとなっています。納付については取扱窓口のほか、コンビニでも納付できますので、納期限までに忘れずに納付願います。

なお、納税通知書に付いている自動車税の納税証明書は、車検の際必要になりますので、大切に保管してください。

【自動車税の減免申請について】

一定の障害等級以上の身体障害者等の方が所有する自動車で、もっぱら身体障害者等本人の通院や仕事のために、本人または本人と生計を同じくする同居の家族が運転する自動車については、定めら

れた期間内に申請することにより、平成22年度分の自動車税の減免が受けられます。

新規に申請する方については、4月1日から5月24日まで気仙沼県税務所で受付を行っていますが、納期を超過した場合は、申請した月の翌月からの減免となりますのでご注意ください。

なお、前年に自動車税の減免を受けている方については、継続申請用ハガキを4月下旬に発送していますので、5月24日(月)まで返送してください。

◇申請・問
宮城県気仙沼県税事務所 納税班
☎24-2531

骨髄バンクドナー登録にご協力ください

白血病や再生不良性貧血など、血液難病の方々には有効な治療法として「骨髄移植」がありますが、まだまだ骨髄提供者(ドナー)が不足しています。

宮城県気仙沼保健所では、下記のとおり骨髄提供者の登録受付を行なっています。骨髄バンクドナー登録にご協力いただける方は、予約が必要ですので、事前に問い合わせください。

◇登録受付日時
毎月第1・第3火曜日
午前9時~午前11時

※平成22年5月は第3火曜日のみです。
※平成23年1月は第1水曜日と第3火曜日です。

◇場所 宮城県気仙沼保健所
(気仙沼市東新城三丁目3-3)

◇ドナー登録のできる方

- ・骨髄提供の内容を十分に理解している方
・年齢が18歳以上54歳以下で健康な方
・体重が男性45キログラム以上、女性40キログラム以上の方

◇予約・問 宮城県気仙沼保健所疾病対策班 ☎22-6662

ご宴会・ご宿泊に! 送迎バスあります
国際観光民宿
した みち そう
下道荘
ご予約お待ちしております
☎0226-46-6318
http://sitamiti.jp/

今年、どんなお花を贈りませんか?
5/9 母の日
町内配達 各地発送 承っております!
5月8日9日 カーネーション88円 ■対象/高校生以下
花の店 あん
TEL 46-5106
Eメール info@hananomise-an.com
HP http://hananomise-an.com

戸籍の窓

3月16日から4月15日届出分

敬称略
※「戸籍の窓」は届出者の掲載希望の確認をとり掲載しています。希望しない場合は掲載していません。

ご結婚おめでとう

行政区	氏名	どちらから
折立上	佐藤 克也	
	濱口 めぐみ(長崎県佐世保市)	
荒町上	佐藤 友美	
	武田 佳朗(旭ヶ丘)	
二区	佐藤 大輝	
	山内 友恵(八区)	

お誕生おめでとう

行政区	なまえ	保護者
八幡町	阿部 遥輝(陽一・博子)	
本浜	及川 庸(博道・まき)	
荒東	熊谷 春真(正也・もと子)	
伊里前上	高橋 一旭(英弥・みつ紀)	
十の二	工藤 光奈乃(大樹・望)	
長清水	須藤 伊乙莉(和明・みちる)	
大久保	芳賀 菜月(政光・友美)	
伊里前上	阿部 陽成(市郎・恵理子)	
本浜	久保田 悠月(亘・由加)	
田の浦	森谷 高樹(孝彦・希依子)	

お悔やみ (年齢は満年齢)





行政区	氏名	年齢
長清水	須藤 フユミ	99歳
双苗	山内 くにこ	80歳
清水	邊見 はつね	87歳
伊里前下	及川 清六	95歳
大森第一	行場 あさ子	83歳
九区	山内 清春	86歳
細浦	高橋 おとへ	95歳
平西	佐々木 市郎	85歳
沼田	内田 光子	79歳
旭ヶ丘	佐々木 つきの	97歳
名足	三浦 はる	95歳
本浜	佐々木 とし子	87歳
折立下	佐藤 千代子	61歳
館浜	千葉 藤三郎	88歳
伊里前上	小野寺 とくの	91歳

人口のうごき

3月末現在	男	女	計	世帯数	出生	死亡
前月比	-3	-14	-17	+1	+6	+1

米寿の顔

※このコーナーでは、町から敬老祝いが贈られた方々を紹介します。
(南三陸町敬老祝い金条例に基づき、満87歳(数え88歳)の誕生日を迎えた方々が対象です。)






 ◎田の頭 高橋とよこさん (大正12年3月31日生)	 ◎町 西條久子さん (大正12年4月1日生)	 ◎大森 佐藤力雄さん (大正12年4月7日生)	 ◎押館 山内重太郎さん (大正12年4月10日生)
 ◎港 千葉としをさん (大正12年3月17日生)	 ◎官方 小野勝雄さん (大正12年3月18日生)	 ◎大船沢 佐藤正義さん (大正12年3月22日生)	 ◎清水浜 鈴木ヤチヨさん (大正12年3月28日生)
 ◎港 本木つた子さん (大正12年3月25日生)	 ◎寺浜 佐々木齊さん (大正12年3月31日生)	 ◎番所 高橋ちかよさん (大正12年3月31日生)	

5月の保健センター行事

保健福祉課健康増進係 ☎46-5113

保健行事	開催日	受付時間	会場	対象者など
3カ月児健康診査	12日(水)	昼12時45分～	志津川保健センター	平成22年1月生まれと前回健診を受けていないお子さん(全地区対象)
10カ月児健康相談	18日(火)	昼12時45分～	志津川保健センター	平成21年6月生まれと前回相談を受けていないお子さん(全地区対象)
2歳半歯科健康診査	25日(火)	昼12時45分～	志津川保健センター	戸倉・志津川・入谷地区の平成19年10月～12月生まれと前回健診を受けていないお子さん
	28日(金)	昼12時45分～	歌津保健センター	歌津地区の平成19年10月～平成20年1月生まれと前回健診を受けていないお子さん
母子手帳交付	10日(月) 17日(月) 24日(月) 31日(月)	午前9時～昼12時	志津川保健センター	※印鑑を持参してください ※歌津総合支所町民福祉課での交付を希望される場合は随時交付しますが、準備の都合上、事前に志津川保健センターまでご連絡ください
食生活相談	10日(月) 24日(月)	午前9時～昼12時	志津川保健センター	赤ちゃん(離乳食)から高齢者までの食事に関する相談
子宮がん検診 骨粗しょう症検診 ※歌津地区のみ	6日(木)	午前9時30分～午後1時15分	歌津保健センター	申し込みされた方には通知しますので、内容をご確認のうえ、忘れずに受診してください
	7日(金)	午前8時30分～午後1時15分		

<p>○日曜当番医</p> <p>5/2 ささはら総合診療科 ☎47-1066(志津川字汐見町)</p> <p>5/9 佐藤徹内科クリニック ☎47-1175(志津川字廻館前)</p> <p>5/16 高橋クリニック ☎46-4315(志津川字中瀬町)</p> <p>5/23 本田記念あおいクリニック ☎46-4530(志津川字十日町)</p> <p>5/30 南三陸志津川クリニック ☎47-2777(志津川字塩入)</p> <p>6/6 上田クリニック ☎36-2316(歌津字中山)</p>	<p>○第1・第3日曜歯科当番医</p> <p>5/2 茶園歯科医院 ☎46-3629(志津川字十日町)</p> <p>5/16 米倉歯科医院 ☎42-2630(気仙沼市本吉町津谷)</p> <p>6/6 阿部歯科医院 ☎46-5678(志津川字大森町)</p> <p>※診療時間受付は午前9時～午後5時。 ※日曜当番医は、変更となることがありますので、あらかじめ電話で確認してください。受診の際は保険証をお持ちください。</p>
---	--

 ◎大船沢 佐藤正義さん (大正12年3月22日生)	 ◎港 本木つた子さん (大正12年3月25日生)	 ◎清水浜 鈴木ヤチヨさん (大正12年3月28日生)	 ◎寺浜 佐々木齊さん (大正12年3月31日生)	 ◎番所 高橋ちかよさん (大正12年3月31日生)
---	--	--	--	---

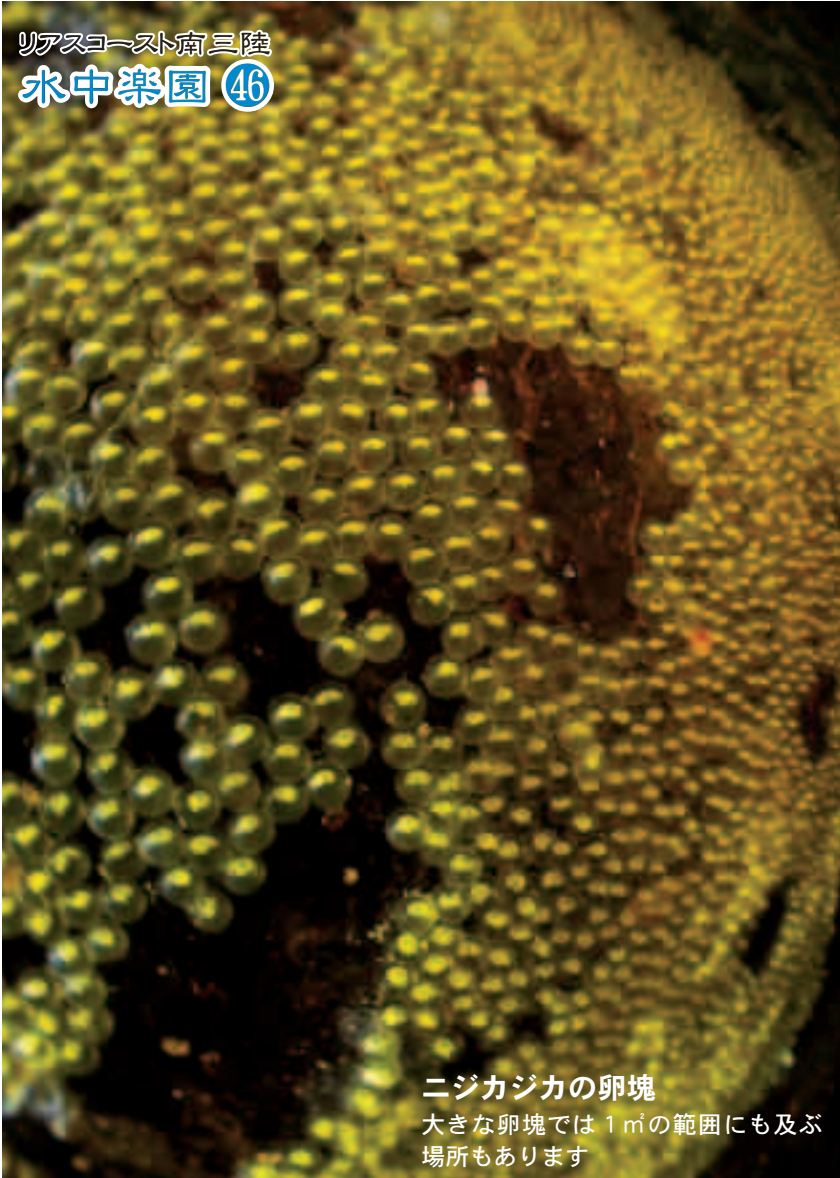
各種相談日

<p>生活相談、行政相談 人権相談</p> <p>【志津川会場】 ◇日時 5月6日(木)、5月20日(木) 午前10時～午後3時 ◇場所 志津川保健センター</p> <p>【歌津会場】 ◇日時 5月18日(火) 午前10時～午後3時 ◇場所 歌津公民館 ◇問 保健福祉課社会福祉係 ☎46-5113</p>	<p>※個別相談となっております、事前に保健師等が相談に応じますので、5月14日(金)までに申し込みください。 ◇問 地域包括支援センター ☎46-5266、46-5588</p>	<p>健康相談、妊婦及び育児相談</p> <p>◇相談日 随時開催(事前電話予約) ◇場所 志津川保健センター 歌津総合支所町民福祉課 ◇問 保健福祉課健康増進係 ☎46-5113 歌津総合支所町民福祉課 ☎36-9110</p>
<p>アルコール関連問題 専門相談・家族教室</p> <p>アルコール問題等を抱える本人や家族の苦しみ・悩みを話してみませんか?相談は無料で秘密は厳守されますので安心してご参加ください。 ◇相談日 5月18日(火) ◇時間 家族教室:午後1時～2時 専門相談:午後2時～3時 ◇場所 気仙沼保健福祉事務所 ◇相談員 東北会病院 大和田誠子先生 ※相談を希望される方は、5月14日(金)までに気仙沼保健福祉事務所までご連絡ください。 ◇問 気仙沼保健福祉事務所母子障害班 ☎21-1356</p>	<p>こころの健康相談</p> <p>アルコールに関する相談や閉じこもりに関する相談など、心の健康に関する相談に精神科医師が個別に応じます。相談は無料で秘密は厳守されますので安心してご参加ください。 ◇日時 5月26日(水) 午後1時～2時 ◇場所 志津川保健センター ◇相談員 こだまホスピタル 佐藤宗一郎 先生 ※相談を希望される方は、事前にご連絡ください。 ◇問 保健福祉課健康増進係 ☎46-5113</p>	

虫歯のない子

4月14日(水)に実施した3歳児健康診査で、虫歯のなかったよい子たちを紹介します。

 ◎長須賀 阿部 愛永くん	 ◎廻館 菊田 桔平くん	 ◎瀬保の口 熊谷 颯真くん	 ◎町 佐々木 優くん	 ◎町 佐藤 華那ちゃん
 ◎塩入 佐藤ひま里ちゃん	 ◎廻館 柴田 桔平くん	 ◎天王前 須藤 煌太くん	 ◎十日町 村上 恵梨ちゃん	 ◎林際 山内 明仁くん



ニジカジカの卵塊

大きな卵塊では1㎡の範囲にも及ぶ場所もあります

(写真・文 水中カメラマン 佐藤長明さん)

金色に輝く壁

水中は、ブルーミングと呼ばれる春濁りの季節真っただ中です。

見上げる水面は緑色に鈍く輝き、太陽光も届きにくく、水深10メートルを過ぎるころには、夜のような暗さとなります。しかし、この濁りは恵みの濁りでもあるのです。

水中で立ち止まり、中層に目を凝らすと、何やら小さな生き物たちが跳ねるように動いているのがわかります。これは、大量の動物プランクトンです。川から流れ出た栄養源は、植物プランクトンの餌となり、それを餌とする動物プランクトンが大量に発生し、水を濁らせているのです。

さて、写真に写る金色に輝く壁面の正体は、「ニジカジカ」という魚の卵です。雄のもとには、多くの雌やってきて、大切な卵を託していきます。この金色の卵一粒一粒が生まれ来る命なのです。彼らが生まれるこの季節は、敵から姿をくらませることができない藻場の海草が繁茂し、餌となるプランクトンが豊富に供給される、命を育むには無くてはならない季節でもあります。

編集後記

▶ 今月のテーマは「伝承」です。先日、ある飲み屋さんで初老の男性から「おめえ、ブドウのごど分がつか？」と聞かれました。もちろんブドウは分かりますが「ブドウのこと」となると何と答えればいいのか分かりませんし、このでの質問は、ほろ酔いを通り越した方がする質問。このまま真面目に答えると、朝までブドウ先生の講義を聞くはめになると思い、頭をかきかきしながら適当に答えました。すると、「そう！それ正解！」と喜んでいらっしゃいます。やっぱりね…、ところが、よく話を聞いてみると、この方が聞いたかったのはブドウのことではなく「ブノゴド」なのだそうです。そして、当地域では「後頭部」のことをブノゴドというらしいのです。分かりませんよね～、ブノゴドなんて。…と思った瞬間「はっ」と思いました。もしや、ブノゴドという言葉は、今後この世から消えてしまうのではないか！民俗芸能しかり、髪の毛しかり、消えて無くなるのは寂しいことだ！伝承せねば！今度から床屋に行ったらときはこう言おう。「すみません。ブノゴドは少し長めをお願いします」
担当 加藤

わが家のアイドル



かいじ
山 佳士くん

(◎町向)

平成21年7月9日生まれ

パパ 秀則さん

ママ 一美さん

おうちの方より一言

お姉ちゃんのことごとくても大好きな佳士くん。ハイハイも上手になり食欲も旺盛！これからの成長が楽しみです。